採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~		平成24年 9時35分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	1			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	ı	ND	I			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	ı	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	ı	ND	ı			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	I	ND	I			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	ı	ND	ı			4E-03
I−133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bg/cm³、Cs-134が約2E-7Bg/cm³、Cs-137が約2E-7Bg/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月16日 ∙12時00分	平成24年 9時15分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	ı			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	ı	ND	ı			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	1			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	ı			4E-03
I−132 (約2時間)	ND	ı	ND	I			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	1			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	I			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所		側法面上		西側法面上	福島第一 3, 4号機西側法面上		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 9時11分~		平成24年2月16日 9時18分~14時18分		平成24年2月16日 9時23分~14時23分		(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	I	ND	ı	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	1	ND	ı	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	ı	ND	ı	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	ı	ND	ı	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	1	ND	ı	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	ı	ND	1	ND	ı	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	I	ND	-	4E-03
I−132 (約2時間)	ND	ı	ND	1	ND	ı	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	I	ND	ı	4E-03
I−133 (約21時間)	ND	-	ND	I	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	1	ND	ı	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	1	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約5E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所 試料採取日 時刻	平成24年	幾近傍海側					②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	放射線素機促争名 の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	ı					2E-03
Cs-137 (約30年)	2. 8E-07	0.00					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	1					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	I					3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-					6E-03
Te-129 (約70分)	ND	1					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	I					4E-03
I−132 (約2時間)	ND	1					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	ı					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	_					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	<u> </u>					1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約4E-7Bq/cm³、Cs-137が約5E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約8E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月17日 ∙12時00分	平成24年 9時23分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	1			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı	ND	ı			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	I			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	1			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	1			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	I			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月18日 ∙12時00分	平成24年 9時12分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	ı	ND	ı			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	1			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	1			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	ı			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	1			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	ı			4E-03
I−132 (約2時間)	ND	ı	ND	ı			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約4E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二(参				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月19日 ∙12時00分	平成24年 9時14分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	1			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı	ND	ı			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	ı	ND	ı			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	I	ND	I			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	ı			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	I			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約4E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二(参				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~		平成24年 9時20分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	ı	ND	I			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	ı			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	I			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	1			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	ı			4E-03
I−132 (約2時間)	ND	ı	ND	ı			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	I			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月21日 ∙12時00分	平成24年 9時25分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	1			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı	ND	ı			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	ı	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	ı	ND	ı			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	I	ND	I			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	ı	ND	ı			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	I			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約4E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一平成24年		福島第一平成24年		福島第一平成24年		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³) (別表第2第四欄
時刻	9時29分~	-14時29分	9時02分~	√14時02分	9時13分~14時13分		放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	1	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	ı	ND	ı	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	ı	ND	ı	ND	ı	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı	ND	ı	ND	ı	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	ı	ND	ı	ND	ı	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	I	ND	ı	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I	ND	ı	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	1	ND	ı	ND	ı	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	I	ND	Ι	ND	ı	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	I	ND	-	ND	I	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	ı	ND	ı	ND	ı	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 - 揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm³、Cs-134が約4E-7Bq/cm³、Cs-137が約5E-7Bq/cm³。
 - 粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。
 - ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月22日 ∙12時00分	平成24年 9時38分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	1			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	ı	ND	I			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı	ND	ı			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	ı	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	I			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	1			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	ı			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	1			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	I			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約4E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約5E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所		側法面上		西側法面上	福島第一 3, 4号機西側法面上		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 8時19分~		平成24年2月22日 8時24分~13時24分		平成24年2月22日 8時27分~13時27分		(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	1	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	1	ND	ı	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	ı	ND	ı	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	1	ND	ı	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	ı	ND	1	ND	ı	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	I	ND	-	4E-03
I−132 (約2時間)	ND	ı	ND	1	ND	ı	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	I	ND	ı	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	1	ND	ı	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	1	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	1	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 - 揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約5E-6Bq/cm³。
 - 粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。
 - ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	1 ~ 4 号标	福島第一 1 ~ 4 号機近傍海側 平成24年2月22日					②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³) (別表第2第四欄
時刻	+成244 8時34分~						放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	1					1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	ı					2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	1					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	1					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-					6E-03
Te-129 (約70分)	ND	1					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı					4E-03
I−132 (約2時間)	ND	I					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	1					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	1					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	_					1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm³、Cs-134が約4E-7Bq/cm³、Cs-137が約5E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約9E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~		平成24年 9時11分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	1	ND	1			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	ı	ND	I			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	ı			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	I			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	1	ND	1			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I−132 (約2時間)	ND	ı	ND	I			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	1			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	I			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約4E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月24日 ∙12時00分	平成24年 9時35分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	ı	ND	I			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	ı			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	I			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	ı			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	ı	ND	ı			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	I	ND	I			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	ı			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約4E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月25日 ∙12時00分	平成24年 9時23分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	1			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı	ND	ı			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	ı			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	ı			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	1			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	ı			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	1			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	ı			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二 (参				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月26日 ∙12時00分	平成24年 9時19分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	1			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	ı	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	ı	ND	ı			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	I	ND	I			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	ı	ND	ı			4E-03
I−133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bg/cm³、Cs-134が約2E-7Bg/cm³、Cs-137が約2E-7Bg/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~	2月27日 ·12時00分	平成24年 9時18分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	ı			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	ı	ND	ı			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	1			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	ı			4E-03
I−132 (約2時間)	ND	ı	ND	I			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	1			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	I			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約4E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一	- 西門	福島第二				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³)
試料採取日 時刻	平成24年 7時00分~		平成24年 9時32分~				(別表第2第四欄 放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	1			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı	ND	ı			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	ı			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	I			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	I			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	1			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	ı			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	1			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	ı	ND	I			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 - 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約4E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bg/cm³、Cs-134が約2E-7Bg/cm³、Cs-137が約2E-7Bg/cm³。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

採取場所	福島第一		福島第一		福島第一平成24年		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³) (別表第2第四欄
時刻	9時16分~		平成24年 8時47分~		8時59分~		放射線業務従事者
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の呼吸する空気中 の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	ı	ND	ı	ND	ı	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	ı	ND	ı	2E-03
Cs-137 (約30年)	5. 2E-07	0. 00	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	1	ND	ı	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	1	ND	ı	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	ı	ND	1	ND	ı	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	1	ND	ı	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	1	ND	1	ND	ı	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	I	ND	I	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	ı	ND	1	ND	ı	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	1	ND	ı	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	1	ND	1	ND	ı	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	1	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm³、Cs-134が約4E-7Bq/cm³、Cs-137が約5E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号标 (5,6号機放水口: 30m地。	から北側に約	福島第一 南放 (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から糸	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Bg/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時35		平成24年2 8時20		平成24年2 8時35		平成24年2 8時10		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小十0/版/及(K/区)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1. 4	0. 02	1. 2	0. 02	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	1.5	0. 02	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.76Bq/L、Cs-134が約0.93Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/3>

採取場所	原町区沖行		原町区沖行 下層		小高区沖6 上層	会3km	小高区沖1 下層	会3km	岩沢海岸沖 上層	'合3km	岩沢海岸沖 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 10時25		平成24年2月 10時25		平成24年2月 10時10		平成24年2月 10時10		平成24年2月 8時20分		平成24年2月14日 8時20分		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I−132 (約2時間)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.63Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/3>

採取場所	小高区沖1 上層		小高区沖7 下層	今8km	岩沢海岸沖 上層	'合8km	岩沢海岸沖 下層						
試料採取日時刻	平成24年2) 9時50g		平成24年2月 9時505		平成24年2月 8時45分		平成24年2月 8時455						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)						
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.64Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/3>

採取場所	相馬市沖行		相馬市沖行	会3km	相馬市沖6	会5km	相馬市沖1	会5km	鹿島沖合 上層	·5km	鹿島沖合 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 6時305			平成24年2月14日 平成24年2月14日 6時30分 6時50分			平成24年2月14日 6時50分		平成24年2月14日 7時10分		平成24年2月14日 7時10分		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表 3 核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.63Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南放 (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	K口付近)	福島第二 岩 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から糸	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Bg/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時40		平成24年2 8時20		平成24年2 8時30		平成24年2 8時05		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及/
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	1.8	0. 03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	1.1	0. 01	2. 5	0. 03	ND	_	1. 1	0. 01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.71Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約0.98Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/4>

採取場所	南相馬市沖 上層		南相馬市沖· 下層	合15km	請戸川沖合 上層	15km	請戸川沖台 下層		福島第一敷地 上層	沖合15km	福島第一敷地 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中.		平成24年2月 10時15		平成24年2月 10時15		平成24年2月 9時453		平成24年2月 9時455		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	_	-	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	_	-	-	ND	-	ND		ND	_	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	ı	ND	-	ND		ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND		ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.84Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/4>

採取場所	福島第二敷地 上層		福島第二敷地 下層		岩沢海岸沖 上層		岩沢海岸沖 下層	合15km	広野町沖台 上層	15km	広野町沖台 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 9時055		平成24年2月 9時055		平成24年2月 8時20 2		平成24年2月 8時20 2		平成24年2月 8時155		平成24年2) 8時155		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.69Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/4>

採取場所	いわき市北部 上層		いわき市北部 下層		夏井川沖行	会3km	夏井川沖1		小名浜港沖 上層	'合3km	小名浜港沖 下層		
試料採取日時刻	対象タ	١	対象を	\	対象を	\	対象タ	١	平成24年2月 6時403		平成24年2, 6時40;		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	_	_	-	-	-	-	-	_	ND	-	ND	_	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	_	-	-	-	_	-	_	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	_	-	-	-	_	-	_	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	_	-	-	-	_	-	_	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	_	-	-	-	_	-	_	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I−132 (約2時間)	-	_	-	-	-	_	-	_	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	_	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	_	-	_	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{|-131}が約0.73Bq/L、Cs-134が約0.85Bq/L、Cs-137が約0.97Bq/L。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 4/4>

採取場所	江名沖合 上層		江名沖合 下層	·3km	沼の内沖行 上層	含3km	沼の内沖行 下層	今3km	豊間沖合 上層	3km	豊間沖合 下層		
試料採取日時刻	平成24年2人 7時00g		平成24年2月 7時003		対象外	,	対象外	\	対象を	\	対象を	\	②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	-	_	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	_	I	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南が (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から糸	火口付近)	福島第二 岩流 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から編	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Ba/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時50		平成24年2 8時35		平成24年2 8時40		平成24年2 8時10		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小十♥/版/及(M/文)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	15	0. 25	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	21	0. 23	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約1.0Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/4>

採取場所	南相馬市沖 上層		南相馬市沖 下層	合15km	請戸川沖台 上層		請戸川沖台 下層	\$15km	福島第一敷地 上層		福島第一敷地 下層		
試料採取日時刻	平成24年2) 採取中		平成24年2月 採取中		対象を	١	対象タ	\	対象タ	١	対象タ	\	②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	_	-	-	-	_	-	_	-	-	-	_	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	_	-	-	-	_	-	_	-	_	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	_	-	-	-	_	-	_	-	_	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I−132 (約2時間)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/4>

採取場所	原町区沖行		原町区沖行	}3km	小高区沖行 上層	}3km	小高区沖1 下層		岩沢海岸沖 上層	'合3km	岩沢海岸沖 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2) 採取中		平成24年2月 8時40分		平成24年2月 8時40分		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	-	-	_	-	-	-	-	ND	_	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	_	-	-	-	-	-	_	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.56Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/4>

採取場所	小高区沖1 上層		小高区沖行 下層	≙8km	岩沢海岸沖 上層	合8km	岩沢海岸沖 下層	1合8km					
試料採取日時刻	平成24年2 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2月 9時05分		平成24年2月 9時055						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					40, 000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	_	-	-	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-					400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.85Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 4/4>

採取場所	沼の内沖1 上層	今5km	沼の内沖行 下層	}5km									
試料採取日時刻	平成24年2月 7時155		平成24年2月 7時15分	月16日 分									②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-									40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-									60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-									90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-									1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-									40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-									300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-									10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-									200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-									3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-									300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-									300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-									400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.73Bq/L、Cs-134が約0.86Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南放 (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から糸	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Bg/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時40		平成24年2 8時20		平成24年2 8時15		平成24年2 7時55		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小十0/版/及(K/区)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	0. 83	0. 01	2. 0	0. 03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	3. 5	0. 04	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.80Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/2>

採取場所	南相馬市沖 上層	合15km	南相馬市沖 下層	合15km	請戸川沖台 上層	\$15km	請戸川沖台 下層	\$15km	福島第一敷地 上層	沖合15km	福島第一敷地 下層	沖合15km	
試料採取日時刻	平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2 採取中		平成24年2) 採取中		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	_	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	_	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	ı	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/2>

採取場所	福島第二敷地 上層		福島第二敷地 下層	沖合15km	岩沢海岸沖 上層	合15km	岩沢海岸沖 下層	合15km	広野町沖台 上層	\$15km	広野町沖台 下層		
試料採取日時刻	平成24年2, 採取中		平成24年2月 採取中		対象タ	\	対象タ	\	対象を	\	対象外		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)										
I-131 (約8日)	-	_	-	-	-	_	-	_	-	_	-	_	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	90
Mo-99 (約66時間)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	40, 000
Te-129m (約34日)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I−132 (約2時間)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	300
La−140 (約40時間)	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

採取場所	福島第一 5,6号标 (5,6号機放水口: 30m地。	から北側に約	福島第一 南放 (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から糸	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Bg/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時45		平成24年2 8時20		平成24年2 8時20		平成24年2 8時00		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1. 2	0. 02	1. 2	0. 02	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	1.9	0. 02	1.5	0. 02	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.71Bq/L、Cs-134が約0.82Bq/L、Cs-137が約0.96Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/2>

採取場所	原町区沖7		原町区沖倉	≙3km	小高区沖行 上層		小高区沖1 下層		岩沢海岸沖 上層	合3km	岩沢海岸沖 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 10時05		平成24年2月 10時05		平成24年2月 9時455		平成24年2月 9時455		平成24年2月 8時005		平成24年2) 8時003		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.69Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/2>

採取場所	小高区沖行 上層		小高区沖7 下層	≙8km	岩沢海岸沖 上層	'合8km	岩沢海岸沖 下層	1合8km					
試料採取日時刻	平成24年2月 10時25		平成24年2月 10時25		平成24年2月 8時20分		平成24年2月 8時20 2						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.69Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南が (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩流 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から編	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Ba/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時40		平成24年2 8時20:		平成24年2 8時20		平成24年2 8時00		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	1. 0	0. 02	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	2. 2	0. 02	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表 3 核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.73Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/2>

採取場所	南相馬市沖 上層		南相馬市沖 下層	合15km	請戸川沖合 上層	\$15km	請戸川沖台 下層		福島第一敷地 上層	沖合15km	福島第一敷地 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 11時55		平成24年2月 11時55		平成24年2月 9時05分		平成24年2月 9時055		平成24年2月 8時455		平成24年2月 8時455		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND		ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.71Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/2>

採取場所	福島第二敷地 上層	沖合15km	福島第二敷地 下層	沖合15km	岩沢海岸沖 上層	合15km	岩沢海岸沖 下層	合15km	広野町沖台 上層	15km	広野町沖台 下層		
試料採取日時刻	平成24年2 8時10g		平成24年2月 8時103		対象を	\	対象を	\	対象を	\	対象を	\	②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	-	_	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	_	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	ı	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.73Bq/L、Cs-134が約0.86Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 再測定>

採取場所	福島第一 敷地沖合15km	上層	福島第二 敷地沖合15km	上層	②炉規則告示濃度限度
試料採取日時刻	平成24年2月 8時50分	13日	平成24年2月 9時05分	15日 ·	(Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	_	ND	_	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	200
Ce-144 (約280日)	ND	-	ND	-	200
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	200
I−132 (約2時間)	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

 [※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種及びMn-54、Co-60、Ce-144の検出限界値は次の通り。
 I-131が約0.18Bq/L、Cs-134が約0.25Bq/L、Cs-137が約0.30Bq/L、Mn-54が約0.12Bq/L、Co-60が約0.13Bq/L、Ce-144が約1.0Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南が (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩流 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から編	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Ba/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時40		平成24年2 8時20:		平成24年2 8時30		平成24年2 8時05		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1.1	0. 02	2. 7	0. 05	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	2. 4	0.03	2. 5	0. 03	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.71Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/4>

採取場所	原町区沖行		原町区沖行 下層		小高区沖6 上層	会3km	小高区沖行 下層		岩沢海岸沖 上層	合3km	岩沢海岸沖 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 10時05		平成24年2月 10時05		平成24年2月 9時45分		平成24年2月 9時455		平成24年2月 7時455		平成24年2月 7時455		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.64Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/4>

採取場所	小高区沖7 上層		小高区沖7 下層	≙8km	岩沢海岸沖 上層	合8km	岩沢海岸沖 下層	1合8km					
試料採取日時刻	平成24年2月 9時253		平成24年2月 9時255		平成24年2月 8時10分		平成24年2月 8時109						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-	ND	ı	ND	-					400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.64Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/4>

採取場所	いわき市北部 上層		いわき市北部 下層		夏井川沖行		夏井川沖1	会3km	小名浜港沖 上層	合3km	小名浜港沖 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 6時355		平成24年2月 6時355		平成24年2月 7時003		平成24年2月 7時005		対象タ	\	対象タ	١	②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	200
I−132 (約2時間)	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	-	_	-	_	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約0.99Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 4/4>

採取場所	江名沖合 上層		江名沖合 下層	3km	沼の内沖行 上層	à3km	沼の内沖行 下層		豊間沖合 上層	·3km	豊間沖合 下層		
試料採取日時刻	対象を	\	対象が	+	平成24年2月 7時10分		平成24年2月 7時10分		平成24年2月 7時20分		平成24年2) 7時203		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約1.1Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 無人調査船>

採取場所	福島第 北側防波堤中: 約50m	央部より	福島第南側防波堤中 約50m	央部より									○
試料採取日時刻	平成24年2月 12時43		平成24年2月 13時02										②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	ı	ND	_									40
Cs-134 (約2年)	1.1	0. 02	0. 85	0. 01									60
Cs-137 (約30年)	2. 0	0. 02	1. 2	0. 01									90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-									1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-									40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-									300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-									10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-									200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-									3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-									300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-									300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-									400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.64Bq/L。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南が (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩流 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から編	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Ba/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時45		平成24年2 8時30:		平成24年2 8時30		平成24年2 8時05		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1. 2	0. 02	1. 2	0. 02	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	1.4	0.02	2. 5	0. 03	ND	-	ND	_	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/3>

採取場所	南相馬市沖 上層		南相馬市沖 下層	合15km	請戸川沖合 上層	15km	請戸川沖台 下層		福島第一敷地 上層	沖合15km	福島第一敷地 下層		
試料採取日時刻	対象を	\	対象が	\	平成24年2月 9時05分		平成24年2月 9時053		平成24年2月 8時355		平成24年2) 8時355		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND		ND	_	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	ı	ND	-	ND		ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.61Bq/L、Cs-134が約0.93Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/3>

採取場所	福島第二敷地 上層	沖合15km	福島第二敷地 下層	沖合15km	岩沢海岸沖 上層	合15km	岩沢海岸沖 下層	合15km	広野町沖台 上層	15km	広野町沖台 下層		
試料採取日時刻	平成24年2 8時05g		平成24年2月 8時055		対象タ	\	対象を	\	対象タ	\	対象を	\	②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	-	_	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ı	-	-	-	-	-	ı	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.61Bq/L、Cs-134が約0.85Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/3>

採取場所	相馬市沖行		相馬市沖行	会3km	相馬市沖6	会5km	相馬市沖行	会5km	鹿島沖合 上層	·5km	鹿島沖合 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 6時403		平成24年2月 6時40分		平成24年2月 6時55分		平成24年2月 6時555		平成24年2月 7時10分		平成24年2, 7時10:		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I−132 (約2時間)	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.96Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南が (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩流 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から編	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Ba/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時30		平成24年2 8時10:		平成24年2 8時30		平成24年2 8時05		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1.5	0. 03	1. 6	0. 03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	3. 4	0.04	2. 4	0. 03	ND	-	1.6	0. 02	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表 3 核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.74Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/4>

採取場所	南相馬市沖 上層		南相馬市沖 下層	合15km	請戸川沖台 上層		請戸川沖台 下層	\$15km	福島第一敷地 上層		福島第一敷地 下層		
試料採取日時刻	平成24年2) 採取中		平成24年2月 採取中		対象タ	١	対象タ	\	対象タ	١	対象タ	\	②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	_	-	-	-	_	-	_	-	-	-	_	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I−132 (約2時間)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/4>

採取場所	福島第二敷地 上層		福島第二敷地 下層	沖合15km	岩沢海岸沖 上層	合15km	岩沢海岸沖 下層	合15km	広野町沖台 上層	15km	広野町沖台 下層		
試料採取日時刻	対象タ	\	対象を	,	平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2 採取中		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)										
I-131 (約8日)	-	_	-	-	-	_	-	_	-	_	-	_	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	_	-	_	-	-	-	_	-	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	_	-	-	-	_	-	-	-	-	300
La−140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/4>

採取場所	原町区沖行		原町区沖7	≙3km	小高区沖行 上層		小高区沖行 下層	今3km	岩沢海岸沖 上層	合3km	岩沢海岸沖 下層		
試料採取日時刻	平成24年2, 採取中	月22日 止	平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2 採取中		平成24年2, 採取中		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	_	-	_	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	-	_	90
Mo-99 (約66時間)	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	-	_	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	-	_	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I−132 (約2時間)	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	-	_	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沖合 4/4>

採取場所	小高区沖1 上層		小高区沖7 下層	≙8km	岩沢海岸沖 上層	合8km	岩沢海岸沖 下層						
試料採取日時刻	平成24年2 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2 採取中						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	-	-	_	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-					90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					40, 000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-					10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	_	-	-	ı	-	-					300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	ı	ı	-					300
La-140 (約40時間)	-	_	-	_	-	-	-	_					400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南が (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩流 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から編	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Ba/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時25		平成24年2 8時05		平成24年2 8時25		平成24年2 8時00		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	7. 3	0. 12	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	12	0. 13	ND	-	ND	-	ND	_	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.86Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 1/4>

採取場所	南相馬市沖 上層		南相馬市沖 下層	合15km	請戸川沖台 上層	15km	請戸川沖台 下層	\$15km	福島第一敷地 上層		福島第一敷地 下層	沖合15km	
試料採取日時刻	平成24年2) 採取中	月23日 止	平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2) 採取中		平成24年2, 採取中		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I−132 (約2時間)	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/4>

採取場所	福島第二敷地 上層		福島第二敷地 下層	沖合15km	岩沢海岸沖 上層	合15km	岩沢海岸沖 下層	合15km	広野町沖台 上層	\$15km	広野町沖台 下層		
試料採取日時刻	平成24年2) 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2月 採取中		平成24年2) 採取中		平成24年2) 採取中		平成24年2, 採取中		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)										
I-131 (約8日)	-	_	-	-	-	_	-	_	-	_	-	_	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	-	_	90
Mo-99 (約66時間)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	-	_	1, 000
Tc-99m (約6時間)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	-	_	40, 000
Te-129m (約34日)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	-	_	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I−132 (約2時間)	-	_	-	_	-	_	-	-	-	_	-	_	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	_	-	_	-	-	-	_	-	-	300
La−140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/4>

採取場所	いわき市北部 上層		いわき市北部 下層		夏井川沖行	含3km	夏井川沖行		小名浜港沖 上層	合3km	小名浜港沖 下層		
試料採取日時刻	対象タ	\	対象を	\	対象を	\	対象を	\	平成24年2月 6時305		平成24年2人 6時30分		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	_	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	_	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	ı	-	ı	-	ı	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.62Bq/L、Cs-134が約0.96Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 4/4>

採取場所	江名沖合 上層		江名沖合 下層	·3km	沼の内沖行 上層	会3km	沼の内沖行 下層		豊間沖合 上層	·3km	豊間沖合 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 6時453		平成24年2月 6時455		対象外	\	対象を	\	対象を	\	対象を	\	②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	-	_	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I−132 (約2時間)	ND	-	ND	_	-	_	-	-	-	_	-	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.75Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 5,6号标 (5,6号機放水口: 30m地。	から北側に約	福島第一 南が (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	K口付近)	福島第二 岩 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から糸	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Bg/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時40		平成24年2 8時20:		平成24年2 採取中		平成24年2 8時00		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及/
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1. 9	0. 03	1.4	0. 02	-	-	ND	ı	60
Cs-137 (約30年)	1.5	0. 02	1.4	0. 02	-	_	1.1	0. 01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	_	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	_	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	_	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	_	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	_	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.72Bq/L、Cs-134が約0.86Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南放 (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から糸	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Bg/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時40		平成24年2 8時20		平成24年2 採取中		平成24年2 7時55		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	_	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1.0	0. 02	1.1	0. 02	-	-	1. 0	0. 02	60
Cs-137 (約30年)	1.4	0. 02	1.7	0. 02	_	-	1.3	0. 01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	_	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	_	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	_	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.69Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 5,6号标(5,6号機放水口)	から北側に約	福島第一 南放 (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	火口付近)	福島第二 岩 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から糸	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Bg/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時40		平成24年2 8時20		平成24年2 採取中		平成24年2 8時00		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の底及収及/
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	0.89	0. 01	0. 88	0. 01	-	-	1. 2	0. 02	60
Cs-137 (約30年)	1. 2	0. 01	ND	-	_	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	_	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	_	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	_	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	_	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.70Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 5,6号标 (5,6号機放水口: 30m地。	から北側に約	福島第一 南放 (1~4号機放水口 約330m地	コから南側に	福島第二 北加 (3,4号機放z (福島第一から新	K口付近)	福島第二 岩 (1,2号機放 南側に約7k (福島第一から&	水口から m地点)	②炉規則告示濃度限度 (Bg/L)
試料採取日時刻	平成24年2 8時40		平成24年2 8時20		平成24年2 8時20		平成24年2 8時00		(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小十0/版/及(K/区)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1.5	0. 03	0. 90	0. 02	ND	_	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	2. 3	0.03	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表 3 核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.84Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物	揚場前海水	福島第一取水口内		福島第一 1号機/		福島第一 1号機. (シルトフコ		福島第一 2号機 <i>2</i> (シルトフコ		福島第一 2号機 (シルトフコ		
試料採取日 時刻	平成24年		平成24年 6時5	52月15日 54分	平成24年		平成24年		平成24年 7時(平成24年	E2月15日 D3分	②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・ 小中の 辰及 収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	_	21	0. 35	22	0. 37	43	0. 72	28	0. 47	83	1.4	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	35	0.39	50	0. 56	30	0. 33	130	1.4	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約18Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機.		福島第一 3号機.		福島第一 4号機/		福島第一 4号機2	スクリーン海水 : ンス内側)	福島第一 取水口内		福島第一取水口		@ k= +8 Bu # =
試料採取日 時刻	平成24年 7時(平成24年		平成24年 7時0		平成24年		平成24年 7時1		対象		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	· 八十〇/版技(区)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	_	-	40
Cs-134 (約2年)	67	1. 1	260	4. 3	36	0. 60	67	1.1	ND	_	_	_	60
Cs-137 (約30年)	84	0. 93	330	3. 7	38	0. 42	110	1. 2	54	0. 60	_	_	90
Mn-54 (約310日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	_	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	_	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	ı	ND	ı	ND	-	ND	ı	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	ı	ND	ı	ND	-	ND	ı	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	ı	ND	ı	ND	-	ND	ı	-	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	_	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約15Bq/L、Cs-134が約20Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物	7揚場前海水	福島第一取水口内		福島第一 1号機/		福島第一 1号機.		福島第一 2号機 <i>2</i> (シルトフコ		福島第一 2号機 <i>.</i> (シルトフコ		
試料採取日 時刻	平成24年 6時5		平成24年 6時5		平成24年 6時5		平成24年 7時(平成24年		平成24年		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・ 小中の 振及 喉及 /
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	31	0. 52	100	1. 7	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	26	0. 29	48	0. 53	32	0. 36	44	0.49	100	1.1	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

[|] I-131が約11Bq/L、Cs-134が約24Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機.		福島第一 3号機.		福島第一 4号機/		福島第一 4号機 <i>/</i> (シルトフコ		福島第一 取水口内		福島第一取水口		@ k= +8 ml #
試料採取日 時刻	平成24年 7時(平成24年 7時1	2月16日 11分	平成24年 7時1		平成24年 7時1		平成24年 7時1		対象	 身外	②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	· 小中の涙及喉及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	62	1.0	160	2. 7	60	1.0	64	1.1	41	0. 68	-	-	60
Cs-137 (約30年)	100	1. 1	220	2. 4	79	0.88	81	0. 90	48	0. 53	-	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	_	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	_	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約13Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物]揚場前海水	福島第一取水口内		福島第一 1号機/ (シルトフコ		福島第一 1号機.		: 福島第一 2号機 (シルトフ:		福島第一 2号機.		
試料採取日時刻	平成24年 6時5		平成24年 7時(平成24年 7時0		平成24年 7時(平成24年		平成24年 7時		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・小中の振及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	34	0. 57	41	0. 68	36	0. 60	57	0. 95	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	30	0. 33	37	0. 41	60	0. 67	48	0. 53	110	1. 2	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

[|] H=131が約13Bq/L、Cs=134が約23Bq/L、Cs=137が約27Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機. (シルトフコ	スクリーン海水 c ンス外側)	く 福島第一 3号機. (シルトフェ		福島第一 4号機 <i>.</i> (シルトフコ		福島第一 4号機2		福島第一 取水口内		福島第一取水口河		②炉規則告示
試料採取日時刻	平成24年		平成24年		平成24年 7時2		平成24年 7時2		平成24年 7時2		対象	3外	プレ規則音示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	- 小中の
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	42	0. 70	130	2. 2	75	1. 3	84	1.4	27	0. 45	-	_	60
Cs-137 (約30年)	51	0. 57	180	2. 0	92	1. 0	120	1.3	47	0. 52	-	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物]揚場前海水	福島第一取水口内		福島第一 1号機/ (シルトフコ		福島第一 1号機.		: 福島第一 2号機 (シルトフ:		福島第一 2号機.		
試料採取日時刻	平成24年 7時3		平成24年 7時4		平成24年 7時4		平成24年 7時 <i>4</i>		平成24年		平成24年 7時5		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中の振及喉及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	21	0. 35	31	0. 52	24	0. 40	68	1.1	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	64	0. 71	39	0. 43	84	0. 93	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

[|] H=131が約12Bq/L、Cs=134が約23Bq/L、Cs=137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機2 (シルトフコ		. 福島第一 3号機. (シルトフコ		福島第一 4号機.		. 福島第一 4号機. (シルトフコ		福島第一 取水口内		福島第一取水口	- 6号機 前海水	⊘ ⊭5#8₽##.=
試料採取日 時刻	平成24年		平成24年 7時5		平成24年		平成24年 8時(平成24年 8時(対象	京外	②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	· 八十〇/版/文/区/
I-131 (約8日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	71	1. 2	120	2. 0	41	0. 68	52	0. 87	41	0. 68	_	_	60
Cs-137 (約30年)	73	0. 81	180	2. 0	77	0.86	100	1.1	68	0. 76	-	_	90
Mn-54 (約310日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	_	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	-	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	-	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約14Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物	揚場前海水	福島第一 取水口内		福島第一 1号機.		は 福島第一 1号機 (シルトフェ		福島第一 2号機 (シルトフコ		福島第一 2号機: (シルトフコ		②炉規則告示
試料採取日 時刻	平成24年 7時2		平成24年 7時2		平成24年 7時2		平成24年 7時(平成24年 7時3		平成24年 7時3		濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小十分版及收及/
I-131 (約8日)	ND	I	ND	I	ND	_	ND	-	ND	ı	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	_	37	0. 62	67	1.1	120	2. 0	60
Cs-137 (約30年)	ND	_	32	0. 36	33	0. 37	45	0. 50	89	0. 99	110	1. 2	90
Mn-54 (約310日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約13Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機/		く 福島第一 3号機. (シルトフコ		福島第一 4号機 <i>.</i> (シルトフコ		: 福島第一 4号機: (シルトフ:		福島第一 取水口内		福島第一取水口	- 6号機 前海水	○/=+88 / + =
試料採取日 時刻	平成24年	E2月19日 41分	平成24年		平成24年		平成24年 7時4		平成24年 7時5		対象	9外	②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	一 小中の辰及収及
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	63	1.1	170	2. 8	67	1. 1	110	1.8	30	0. 50	_	-	60
Cs-137 (約30年)	92	1.0	230	2. 6	98	1. 1	150	1.7	70	0. 78	-	_	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	-	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	-	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	-	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約15Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物]揚場前海水	福島第一取水口内		福島第一 1号機/ (シルトフコ		福島第一 1号機.		: 福島第一 2号機 (シルトフ:		福島第一 2号機.		
試料採取日時刻	平成24年 7時(平成24年 7時		平成24年 7時2		平成24年 7時2		平成24年 7時2		平成24年 7時3		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・小中の振及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	43	0. 72	46	0. 77	36	0. 60	62	1. 0	110	1.8	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	40	0. 44	52	0. 58	43	0. 48	76	0. 84	170	1.9	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

[|] H=131が約13Bq/L、Cs=134が約20Bq/L、Cs=137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機. (シルトフコ	スクリーン海水 c ンス外側)	、福島第一 3号機. (シルトフコ		福島第一 4号機 <i>.</i> (シルトフコ		福島第一 4号機2		福島第一 取水口内		福島第一取水口河		②炉規則告示
試料採取日時刻	平成24年 7時3		平成24年		平成24年		平成24年		平成24年 7時4		対象	3外	プレ規則音示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	- 小中の
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	77	1.3	210	3. 5	53	0. 88	120	2. 0	75	1. 3	-	-	60
Cs-137 (約30年)	94	1.0	270	3. 0	63	0. 70	160	1.8	99	1.1	-	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	-	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

検出されていない代表3核種の検出限外値は次の通り I−131が約14Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物]揚場前海水	福島第一取水口内		福島第一 1号機/ (シルトフコ		福島第一 1号機.		: 福島第一 2号機 (シルトフ:	スクリーン海水 c ンス外側)	福島第一 2号機.		
試料採取日 時刻	平成24年 7時3		平成24年 7時4		平成24年 7時5		平成24年 7時5		平成24年 8時(平成24年 8時(②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・小中の振及収及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	30	0. 50	27	0. 45	74	1. 2	94	1.6	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	29	0. 32	35	0.39	27	0. 30	72	0.80	140	1.6	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約13Bq/L、Cs-134が約23Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機. (シルトフ:		福島第一 3号機. (シルトフコ		福島第一 4号機2 (シルトフェ		福島第一 4号機/		福島第一 取水口内		福島第一取水口		@ k= +8 Bu #
試料採取日 時刻	平成24年 8時		平成24年 8時		平成24年 8時1		平成24年 8時1		平成24年 8時2		平成24年 8時5		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	· 小中の
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	43	0. 72	220	3. 7	90	1.5	86	1.4	30	0. 50	ND	_	60
Cs-137 (約30年)	71	0. 79	320	3. 6	110	1. 2	130	1.4	44	0. 49	ND	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約13Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所		福島第一 物	勿揚場前海水				1~4号機 日北側海水		福島第一 1号機. (シルトフコ		福島第一 1号機. (シルトフコ		@#=#B#J#_=
試料採取日 時刻	平成24年 6時3	·2月22日 31分	平成24年		平成24年 6時4		平成24年 13時		平成24年 6時4		平成24年		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中切底及似皮/
I-131 (約8日)	ND	1	ND	1	ND	1	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	23	0.38	ND	-	21	0. 35	37	0. 62	60
Cs-137 (約30年)	ND	_	ND	_	34	0. 38	33	0. 37	44	0. 49	44	0. 49	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約10Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機.		: 福島第一 2号機 (シルトフ:		福島第一 3号機2		福島第一 3号機.		: 福島第一 4号機 (シルトフ:		福島第一 4号機.		
試料採取日 時刻	平成24年 6時		平成24年 6時		平成24年 7時0		平成24年 7時(平成24年 7時		平成24年		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・ 小中の 振及 (
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	40
Cs-134 (約2年)	43	0. 72	110	1. 8	49	0.82	200	3. 3	50	0. 83	73	1. 2	60
Cs-137 (約30年)	45	0. 50	160	1. 8	84	0. 93	270	3.0	50	0. 56	85	0. 94	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	ı	ND	-	ND	1	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	I	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 取水口内	1~4号機 南側海水	福島第一	·港湾口	福島第一取水口	- 6号機 前海水							@\\=+8.8U.4=
試料採取日 時刻	平成24年 7時2		平成24年 7時2	2月22日 20分	対象	?外							②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	/八十V/版及似反/
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	_	_							40
Cs-134 (約2年)	54	0. 90	19	0. 32	-	-							60
Cs-137 (約30年)	58	0. 64	24	0. 27	-	1							90
Mn-54 (約310日)	ND	ı	ND	ı	-	1							1, 000
Co-60 (約5年)	ND	ı	ND	ı	-	1							200
Tc-99m (約6時間)	ND	1	ND	1	_	1							40, 000
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	1	-	1							300
Te-129 (約70分)	ND	ı	ND	1	-	ī							10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	ı	ND	ı	-	1							300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	ı							300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	_	-							400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約10Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所		福島第一 物	勿揚場前海水				1~4号機 北側海水		福島第一 1号機.		福島第一 1号機.		
試料採取日 時刻	平成24年 6時2		平成24年 10時		平成24年 6時2	·2月23日 ·7分	平成24年 15時		平成24年 6時3		平成24年 6時3	三2月23日 34分	②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	· 小中の振及喉及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	_	ND	-	24	0.40	33	0. 55	24	0. 40	28	0. 47	60
Cs-137 (約30年)	ND	_	ND	-	46	0. 51	29	0. 32	39	0. 43	52	0. 58	90
Mn-54 (約310日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	I	ND	ı	ND	ı	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約11Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機.		: 福島第一 2号機 (シルトフ:		福島第一 3号機2		福島第一 3号機.		: 福島第一 4号機 (シルトフ:		福島第一 4号機.		②炉規則告示
試料採取日 時刻	平成24年 6時(平成24年 6時		平成24年		平成24年		平成24年 6時4		平成24年 6時5		受炉規則音示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・ 小中の 振及 (
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	40
Cs-134 (約2年)	27	0. 45	140	2. 3	ND	_	110	1.8	38	0. 63	130	2. 2	60
Cs-137 (約30年)	45	0. 50	190	2. 1	30	0.33	180	2. 0	69	0. 77	170	1.9	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	I	ND	-	ND	1	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約13Bq/L、Cs-134が約23Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 取水口内	1~4号機 南側海水	福島第一	港湾口	福島第一取水口	- 6号機 前海水							②标:#刚生二
試料採取日 時刻	平成24年 6時5	2月23日 4分	対象	《外	対象	外							②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	八十 V/版及成及/
I-131 (約8日)	ND	-	_	-	-	-							40
Cs-134 (約2年)	35	0. 58	-	-	-	-							60
Cs-137 (約30年)	47	0. 52	-	-	-	-							90
Mn-54 (約310日)	ND	-	-	-	-	-							1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	-	-	-	-							200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	-	-	-	-							40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	-	-	-	-							300
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-	-	-							10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-	-	-							300
Ba-140 (約13日)	ND	-	-	-	-	-							300
La-140 (約40時間)	ND	-		-	-	-							400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I−131が約11Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所		福島第一 物	勿揚場前海水			福島第一 取水口内	1~4号機 北側海水		福島第一 1号機. (シルトフコ		福島第一 1号機.	スクリーン海水 c ンス内側)	
試料採取日 時刻	平成24年 6時2		平成24年 11時		平成24年 6時2		平成24年 16時		平成24年 6時3		平成24年 6時3		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・ 小中の 振及 (
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	40
Cs-134 (約2年)	ND	_	ND	_	26	0. 43	27	0. 45	22	0. 37	24	0. 40	60
Cs-137 (約30年)	ND	_	ND	_	34	0.38	28	0. 31	40	0. 44	48	0. 53	90
Mn-54 (約310日)	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	300
Te-129 (約70分)	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約12Bq/L、Cs-134が約23Bq/L、Cs-137が約27Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機2 (シルトフェ		、福島第一 2号機: (シルトフコ		福島第一 3号機; (シルトフェ		福島第一 3号機: (シルトフコ		福島第一 4号機: (シルトフコ		福島第一 4号機: (シルトフコ		②炉規則告示
試料採取日 時刻	平成24年 6時3	2月24日 88分	平成24年		平成24年 6時4		平成24年		平成24年 6時4		平成24年 6時4		濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小十0/版及收收/
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	28	0. 47	76	1.3	ND	_	94	1.6	46	0. 77	60	1.0	60
Cs-137 (約30年)	40	0. 44	110	1. 2	45	0. 50	120	1. 3	67	0. 74	61	0. 68	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約13Bq/L、Cs-134が約22Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 取水口内	1~4号機 南側海水	福島第一	港湾口	福島第一取水口	- 6号機 前海水							②标:#刚生二
試料採取日 時刻	平成24年 6時5	2月24日 1分	対象	《外	対象	沙外							②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	/八十 ♥/ /版 /文/仪 /文 /
I-131 (約8日)	ND	-	_	-	_	-							40
Cs-134 (約2年)	28	0. 47	-	-	-	-							60
Cs-137 (約30年)	37	0. 41	-	-	-	-							90
Mn-54 (約310日)	ND	-	-	-	-	-							1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	-	-	-	-							200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	-	-	-	-							40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	-	-	-	_							300
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-	-	_							10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-	-	_							300
Ba-140 (約13日)	ND	-	-	-	-	_							300
La-140 (約40時間)	ND	-		-	-	-							400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約10Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所		福島第一 物	物揚場前海 水				1~4号機 北側海水		福島第一 1号機/	スクリーン海水 c ンス外側)	福島第一 1号機/		
試料採取日 時刻	平成24年 7時0		対象	 身	平成24年 7時0		対象	 身外	平成24年 7時1	2月25日 12分	平成24年 7時1		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	· 小中の振及喉及)								
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	_	-	_	ND	-	_	-	ND	_	44	0. 73	60
Cs-137 (約30年)	ND	_	-	_	32	0.36	_	-	36	0. 40	61	0. 68	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	-	-	ND	-	_	-	ND	_	ND	_	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	-	-	ND	-	_	-	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	ı	-	ı	ND	ı	-	ı	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-	ND	-	_	-	ND	_	ND	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	_	-	_	ND	_	_	-	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	_	-	ND	-	_	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約11Bq/L、Cs-134が約24Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機.		: 福島第一 2号機 (シルトフ:		福島第一 3号機2		福島第一 3号機.		: 福島第一 4号機 (シルトフ:		福島第一 4号機.		②炉規則告示
試料採取日 時刻	平成24年 7時		平成24年 7時		平成24年		平成24年 7時2		平成24年 7時2		平成24年 7時2		受好規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・ 小中の 振及 喉及 /
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	40
Cs-134 (約2年)	40	0. 67	88	1. 5	52	0.87	170	2.8	29	0. 48	55	0. 92	60
Cs-137 (約30年)	47	0. 52	130	1. 4	61	0. 68	190	2. 1	46	0. 51	72	0. 80	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	_	ND	_	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

快出されていない代表3核種の快出限外値は次の通り I−131が約12Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 取水口内	1~4号機 南側海水	福島第一	港湾口	福島第一取水口	- 6号機 前海水							@\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
試料採取日 時刻	平成24年 7時2		対象	 身	対象								②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	· 小中V/辰及似皮/
I-131 (約8日)	ND	_	_	-	_	_							40
Cs-134 (約2年)	ND	_	_	-	-	_							60
Cs-137 (約30年)	36	0. 40	_	-	-	-							90
Mn-54 (約310日)	ND	ı	_	ı	-	1							1, 000
Co-60 (約5年)	ND	ı	_	ı	-	1							200
Tc-99m (約6時間)	ND	1	-	1	-	Í							40, 000
Te-129m (約34日)	ND	į	-	ı	-	i							300
Te-129 (約70分)	ND	ı	_	ı	-	1							10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	ı	-	ı	-	1							300
Ba-140 (約13日)	ND	-	-	-	-	1							300
La-140 (約40時間)	ND	-	- - 「Da/」」- 協会	-	-	_							400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

¹⁻¹³¹が約11Bq/L、Cs-134が約23Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所		福島第一 物	物揚場前海 水				1~4号機 北側海水		福島第一 1号機/	スクリーン海水 c ンス外側)	福島第一 1号機/		
試料採取日 時刻	平成24年		対象	 身外	平成24年 7時1		対象	?外	平成24年 7時1		平成24年 7時2		②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・ 小中の振及収及/								
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	_	-	_	27	0. 45	_	-	45	0. 75	44	0. 73	60
Cs-137 (約30年)	32	0. 36	-	_	59	0. 66	_	-	52	0. 58	63	0. 70	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	-	-	ND	-	_	-	ND	_	ND	_	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	-	_	ND	-	_	-	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	_	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	_	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約11Bq/L、Cs-134が約20Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機 (シルトフコ		く 福島第一 2号機. (シルトフェ		福島第一 3号機2 (シルトフェ		: 福島第一 3号機: (シルトフコ		福島第一 4号機 <i>.</i> (シルトフュ	スクリーン海水 : ンス外側)	福島第一 4号機2		②炉規則告示
試料採取日 時刻	平成24年 7時2		平成24年 7時2		平成24年 7時2		平成24年		平成24年 7時2		平成24年		震度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中切.辰及恢及/
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	32	0. 53	77	1. 3	34	0. 57	180	3. 0	74	1. 2	87	1.5	60
Cs-137 (約30年)	40	0. 44	100	1. 1	43	0. 48	210	2. 3	96	1. 1	100	1.1	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

候出されていないで表る核種の模出版外値は次の通 I-131が約13Bg/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 取水口内	1~4号機 南側海水	福島第一	港湾口	福島第一取水口	- 6号機 前海水							②标:#刚生二
試料採取日 時刻	平成24年 7時4	2月26日 2分	対象	学外	対象	学外							②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	/八十 ♥/ /版 /文/仪 /文 /
I-131 (約8日)	ND	-	_	-	_	-							40
Cs-134 (約2年)	ND	-	-	-	-	ı							60
Cs-137 (約30年)	ND	-	-	-	1	ī							90
Mn-54 (約310日)	ND	-	-	-	-	1							1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	-	-	-	í							200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	-	-	_	1							40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	_	-	-	1							300
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-	_	1							10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-	-	1							300
Ba-140 (約13日)	ND	-	-	-	_	1							300
La-140 (約40時間)	ND	-		-	_	_							400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約11Bq/L、Cs-134が約24Bq/L、Cs-137が約27Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物	揚場前海水	福島第一取水口内		福島第一 1号機/		福島第一 1号機, (シルトフコ		福島第一 2号機. (シルトフコ		福島第一 2号機 (シルトフコ		
試料採取日時刻	平成24年 7時(平成24年 7時1	2月27日 11分	平成24年 7時1		平成24年 7時2		平成24年 7時2		平成24年 7時3	E2月27日 32分	②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	・小中の辰及喉及)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	32	0. 53	25	0. 42	ND	-	60	1.0	60
Cs-137 (約30年)	ND	_	ND	-	34	0. 38	45	0. 50	29	0. 32	81	0. 90	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約12Bq/L、Cs-134が約23Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機2 (シルトフェ		: 福島第一 3号機. (シルトフコ		福島第一 4号機. (シルトフコ		: 福島第一 4号機. (シルトフコ		福島第一 取水口内		福島第一取水口	- 6号機 前海水	⊘ ₩=#8₽## ==
試料採取日 時刻	平成24年		平成24年		平成24年		平成24年		平成24年 7時5		対象	京外	②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	一
I-131 (約8日)	ND	1	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	_	120	2. 0	ND	_	53	0. 88	ND	_	_	_	60
Cs-137 (約30年)	29	0. 32	160	1. 8	51	0. 57	74	0. 82	42	0. 47	-	_	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	_	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	_	-	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	_	300
Te-129 (約70分)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	-	_	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約11Bq/L、Cs-134が約23Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/3>

採取場所		福島第一 物	物揚場前海 水				1~4号機 北側海水		福島第一 1号機.	スクリーン海水 c ンス外側)	福島第一 1号機.		→ ②炉規則告示
試料採取日 時刻	平成24年 7時1		対象	 身	平成24年 7時2		平成24年 15時		平成24年 7時2		平成24年 7時2	三2月28日 25分	②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	· 小中の振及喉及)								
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	_	-	_	25	0. 42	ND	-	ND	_	65	1.1	60
Cs-137 (約30年)	ND	_	-	_	ND	_	28	0. 31	ND	_	64	0. 71	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	-	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	ı	-	ı	ND	ı	ND	ı	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	300
Ba-140 (約13日)	ND	_	-	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	_	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約12Bq/L、Cs-134が約23Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/3>

採取場所	福島第一 2号機 (シルトフコ		く 福島第一 2号機. (シルトフコ		福島第一 3号機2 (シルトフェ		: 福島第一 3号機: (シルトフコ		福島第一 4号機 <i>.</i> (シルトフュ	スクリーン海水 : ンス外側)	福島第一 4号機. (シルトフコ		②炉規則告示
試料採取日 時刻	平成24年 7時2		平成24年		平成24年 7時3		平成24年		平成24年		平成24年		震度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	小中切.辰及恢及/
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	_	44	0. 73	26	0. 43	95	1. 6	ND	-	30	0. 50	60
Cs-137 (約30年)	ND	_	83	0. 92	33	0. 37	120	1. 3	34	0. 38	44	0. 49	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	_	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約11Bq/L、Cs-134が約23Bq/L、Cs-137が約27Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<3/3>

採取場所	福島第一 取水口内	1~4号機 南側海水	福島第一	·港湾口	福島第一取水口	- 6号機 前海水							②炬規則告示
試料採取日 時刻	平成24年 7時4	2月28日 2分	対象	 身外	平成24年 8時5	2月28日 0分							②炉規則告示 濃度限度(Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	,八十 V/版/文成/文/
I-131 (約8日)	ND	-	_	-	ND	_							40
Cs-134 (約2年)	30	0. 50	-	ı	ND	1							60
Cs-137 (約30年)	ND	-	-	ı	ND	1							90
Mn-54 (約310日)	ND	-	-	-	ND	-							1, 000
Co-60 (約5年)	ND	-	_	-	ND	-							200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	_	-	ND	-							40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	_	_	ND	_							300
Te-129 (約70分)	ND	-	_	-	ND	-							10, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	_	-	ND	-							300
Ba-140 (約13日)	ND	-	_	_	ND	_							300
La-140 (約40時間)	ND	-		-	ND	_							400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約11Bq/L、Cs-134が約19Bq/L、Cs-137が約27Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

				1 0 0 11 12 12 1			
採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月15日 9時30分	平成24年2月15日 9時40分	平成24年2月15日 11時26分	平成24年2月15日 9時17分	平成24年2月15日 10時18分	平成24年2月15日 9時20分	平成24年2月15日 8時55分
検出核種 (半減期)				試料濃度(Bq/cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2. 2E-01	4. 3E-01	2. 4E-02	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	3. 6E-01	6. 4E-01	3. 8E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

				1 0 0 11 12 12 1			
採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月17日 9時35分	平成24年2月17日 9時40分	平成24年2月17日 10時43分	平成24年2月17日 10時00分	平成24年2月17日 10時55分	平成24年2月17日 9時30分	平成24年2月17日 9時15分
検出核種 (半減期)				試料濃度(Bq/cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2. 2E-01	4. 7E-01	2. 6E-02	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	3. 8E-01	6. 9E-01	4. 5E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月20日 10時57分	平成24年2月20日 10時49分	平成24年2月20日 10時10分	平成24年2月20日 9時17分	平成24年2月20日 10時12分	平成24年2月20日 9時50分	平成24年2月20日 9時30分
検出核種 (半減期)				試料濃度(Bq/cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	3. 0E-01	5. 9E-01	2. 5E-02	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4. 4E-01	8. 3E-01	4. 6E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月22日 10時50分	平成24年2月22日 10時55分	平成24年2月22日 9時38分	平成24年2月22日 9時46分	平成24年2月22日 11時25分	平成24年2月22日 9時21分	平成24年2月22日 9時05分
検出核種 (半減期)				試料濃度(Bq/cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2. 8E-01	5. 7E-01	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4. 0E-01	8. 1E-01	3. 0E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

				1 0 0 11 12 12 1			
採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月24日 10時06分	平成24年2月24日 9時30分	平成24年2月24日 9時40分	平成24年2月24日 9時16分	平成24年2月24日 10時37分	平成24年2月24日 9時05分	平成24年2月24日 8時45分
検出核種 (半減期)				試料濃度(Bq/cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2. 5E-01	5. 1E-01	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4. 0E-01	7. 1E-01	2. 8E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

				1 0 0 11 12 12 1			
採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月27日 9時57分	平成24年2月27日 10時26分	平成24年2月27日 10時45分	平成24年2月27日 9時21分	平成24年2月27日 10時36分	平成24年2月27日 10時48分	平成24年2月27日 9時00分
検出核種 (半減期)				試料濃度(Bq/cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2. 4E-01	4. 4E-01	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4. 0E-01	6. 5E-01	ND	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東		
試料採取日時刻	平成24年2月15日 9時17分	平成24年2月15日 9時22分	平成24年2月15日 9時31分	平成24年2月15日 9時42分	対象外	平成24年2月15日 9時39分	平成24年2月15日 9時46分	平成24年2月15日 9時35分		
検出核種 (半減期)		試料濃度 (Bq/cm³)								
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	5. 5E-02	ND	ND		
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	1	6. 2E-02	ND	ND		
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月16日 9時17分	平成24年2月16日 9時20分	平成24年2月16日 9時23分	平成24年2月16日 9時33分	対象外	平成24年2月16日 9時31分	平成24年2月16日 9時37分	平成24年2月16日 9時27分
検出核種 (半減期)				試料 (Bq,	濃度 /cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 0E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 4E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東		
試料採取日時刻	平成24年2月17日 10時00分	平成24年2月17日 10時05分	平成24年2月17日 10時08分	平成24年2月17日 10時21分	対象外	平成24年2月17日 10時17分	平成24年2月17日 10時26分	平成24年2月17日 10時13分		
検出核種 (半減期)		試料濃度 (Bq/cm³)								
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 0E-01	ND	ND		
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 3E-01	ND	ND		
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-○}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東		
試料採取日時刻	平成24年2月18日 9時22分	平成24年2月18日 9時26分	平成24年2月18日 9時29分	平成24年2月18日 9時39分	対象外	平成24年2月18日 9時36分	平成24年2月18日 9時43分	平成24年2月18日 9時33分		
検出核種 (半減期)		試料濃度 (Bq/cm³)								
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
0s-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 1E-01	ND	ND		
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 6E-01	ND	ND		
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東		
試料採取日時刻	平成24年2月19日 9時06分	平成24年2月19日 9時10分	平成24年2月19日 9時13分	平成24年2月19日 9時26分	対象外	平成24年2月19日 9時23分	平成24年2月19日 9時31分	平成24年2月19日 9時18分		
検出核種 (半減期)		試料濃度 (Bq/cm³)								
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	4. 1E-02	ND	ND		
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	6. 1E-02	ND	ND		
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月20日 9時17分	平成24年2月20日 9時22分	平成24年2月20日 9時26分	平成24年2月20日 9時41分	平成24年2月20日 9時35分	平成24年2月20日 9時38分	平成24年2月20日 9時45分	平成24年2月20日 9時30分
検出核種 (半減期)				試料 (Bq,	濃度 /cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	ND	1. 0E-01	ND	ND
0s-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	1. 4E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月21日 9時24分	平成24年2月21日 9時29分	平成24年2月21日 9時33分	平成24年2月21日 9時44分	対象外	平成24年2月21日 9時41分	平成24年2月21日 9時49分	平成24年2月21日 9時37分
検出核種 (半減期)				試料 (Bq,	濃度 /cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	8. 7E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 2E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	1	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月22日 9時46分	平成24年2月22日 9時50分	平成24年2月22日 9時54分	平成24年2月22日 10時06分	対象外	平成24年2月22日 10時02分	平成24年2月22日 10時12分	平成24年2月22日 9時58分
検出核種 (半減期)				試料 (Bq	濃度 /cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 1E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 5E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東		
試料採取日時刻	平成24年2月23日 9時57分	平成24年2月23日 10時00分	平成24年2月23日 10時04分	平成24年2月23日 10時16分	対象外	平成24年2月23日 10時13分	平成24年2月23日 10時21分	平成24年2月23日 10時09分		
検出核種 (半減期)		試料濃度 (Bq/cm³)								
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 1E-01	ND	ND		
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 4E-01	ND	ND		
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-○}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月24日 9時16分	平成24年2月24日 9時20分	平成24年2月24日 9時32分	平成24年2月24日 9時45分	対象外	平成24年2月24日 9時42分	平成24年2月24日 9時50分	平成24年2月24日 9時36分
検出核種 (半減期)				試料 (Bq,	濃度 /cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 2E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	1	1. 7E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	1	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東		
試料採取日時刻	平成24年2月25日 9時32分	平成24年2月25日 9時35分	平成24年2月25日 9時39分	平成24年2月25日 9時49分	対象外	平成24年2月25日 9時46分	平成24年2月25日 9時52分	平成24年2月25日 9時43分		
検出核種 (半減期)		試料濃度 (Bq/cm³)								
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 1E-01	ND	ND		
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 1E-01	ND	ND		
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND		

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月26日 9時33分	平成24年2月26日 9時37分	平成24年2月26日 9時41分	平成24年2月26日 9時54分	対象外	平成24年2月26日 9時51分	平成24年2月26日 9時59分	平成24年2月26日 9時46分
検出核種 (半減期)				試料 (Bq,	濃度 /cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	3. 6E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	4. 9E-02	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	1	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月27日 9時21分	平成24年2月27日 9時25分	平成24年2月27日 9時28分	平成24年2月27日 9時44分	平成24年2月27日 9時38分	平成24年2月27日 9時42分	平成24年2月27日 9時48分	平成24年2月27日 9時32分
検出核種 (半減期)				試料 (Bq,	濃度 /cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	ND	1. 1E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	1. 3E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月28日 9時15分	平成24年2月28日 9時20分	平成24年2月28日 9時23分	平成24年2月28日 9時37分	対象外	平成24年2月28日 9時32分	平成24年2月28日 9時42分	平成24年2月28日 9時28分
検出核種 (半減期)				試料 (Bq,	濃度 /cm³)			
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	9. 7E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1. 1E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	1	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

[※] O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<茨城県沖合 1/2>

採取場所	高戸小浜海岸 上層		高戸小浜海岸 下層	沖合3km	久慈浜海岸 上層	中合3km	久慈浜海岸 下層		大洗海岸沖 上層	合3km	大洗海岸沖 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 6時505		平成24年2月 6時483		平成24年2月 8時315		平成24年2月 8時29分		平成24年2月 13時34		平成24年2) 13時32		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)										
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	_	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	60										
Cs-137 (約30年)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	1, 000										
Tc-99m (約6時間)	ND	-	40, 000										
Te-129m (約34日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	10, 000										
Te-132 (約78時間)	ND	-	200										
I−132 (約2時間)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	300										
Ba-140 (約13日)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	ND	_	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	400										

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約0.92Bq/L、Cs-134が約1.5Bq/L、Cs-137が約1.4Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<茨城県沖合 2/2>

採取場所	平井海岸沖 上層		平井海岸沖 下層	·合3km	波崎海岸沖 上層	合3km	波崎海岸沖 下層	中台3km					
試料採取日時刻	平成24年2月 14時09		平成24年2月 14時08		平成24年2月 14時20		平成24年2月 14時18						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	ı	ND	-					400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約1.2Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.3Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<茨城県沖合 1/2>

採取場所	高戸小浜海岸 上層		高戸小浜海岸 下層	沖合3km	久慈浜海岸 上層	中合3km	久慈浜海岸 下層		大洗海岸沖 上層	'合3km	大洗海岸沖 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 7時595		平成24年2月 7時579		平成24年2月 8時28分		平成24年2月 8時265		平成24年2月 13時16		平成24年2月 13時13		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I−132 (約2時間)	ND	_	ND	-	ND	_	ND	_	ND	_	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ı	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	_	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約1.0Bq/L、Cs-134が約1.5Bq/L、Cs-137が約1.3Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<茨城県沖合 2/2>

採取場所	平井海岸沖 上層		平井海岸沖 下層	'合3km	波崎海岸沖 上層	合3km	波崎海岸沖 下層	中台3km					
試料採取日時刻	平成24年2月 14時46		平成24年2月 14時45		平成24年2月 13時42		平成24年2月 13時40						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	ı	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	ı	ND	-					400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約1.18q/L、Cs-134が約1.48q/L、Cs-137が約1.48q/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<宮城県沖合 1/3>

採取場所	石巻濱 上層		石巻濱 中層	5	石巻濱 下層	,	金華山東上層		金華山東	沖合	金華山東下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 9時579		平成24年2月 10時05		平成24年2月 10時00		平成24年2月 8時079		平成24年2月 8時15分		平成24年2月 8時115		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	ı	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約1.0Bq/L、Cs-134が約1.Bq/L、Cs-137が約1.3Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<宮城県沖合 2/3>

採取場所	金華山南 上層		金華山南中層	<u></u> 沖合	金華山南下層		七ヶ浜洋 上層	中合	七ヶ浜戸 中層	中合	七ヶ浜洋 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 8時453		平成24年2月 8時583		平成24年2月 8時499		平成24年2月 9時195		平成24年2月 9時25		平成24年2 9時22:		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約1.0Bq/L、Cs-134が約1.1Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<宮城県沖合 3/3>

採取場所	仙台湾中 上層		仙台湾中 中層	央	仙台湾中 下層	央	阿武隈川 上層	沖合	阿武隈川 中層	沖合	阿武隈川 下層		
試料採取日時刻	平成24年2月 7時153		平成24年2月 7時24分		平成24年2月 7時209		平成24年2月 8時215		平成24年2月 8時265		平成24年2月 8時245		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	周辺監視区域外の 水中の濃度限度)								
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	_	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1, 000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40, 000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10, 000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3, 000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

[※] 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

[※] 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

^{| -131}が約1.18q/L、Cs-134が約1.18q/L、Cs-137が約1.38q/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	相馬市沖合 3km	相馬市沖合 5km	鹿島沖合 5km	
試料採取日 時刻	平成24年2月14日 8時50分	平成24年2月14日 7時29分	平成24年2月14日 8時04分	
検出核種 (半減期)			試料濃度 (Bq/kg·湿土)	
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	
Cs-134 (約2年)	10	13	53	
Cs-137 (約30年)	12	21	66	
Mn-54 (約310日)	ND	ND	ND	
Co-60 (約5年)	ND	ND	ND	
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND	
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	
ツ ナハモー+	こける协助能連由の栓中限界	はた下向ス提合け 「ND」と	=¬ ±l'	

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	南相馬市沖合 15km	岩沢海岸沖合 15km	広野町沖合 15km	
試料採取日 時刻	平成24年2月15日 採取中止	平成24年2月15日 採取中止	平成24年2月15日 採取中止	
検出核種 (半減期)			試料濃度 (Bq/kg·湿土)	
I-131 (約8日)	-	-	-	
Cs-134 (約2年)	-	-	-	
Cs-137 (約30年)	-	-	-	
Mn-54 (約310日)	-	-	-	
Co-60 (約5年)	-	-	-	
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	
Ag-110m (約250日)	-	-	-	
Sb-125 (約3年)	-	-	-	
Te-129 (約70分)	-	-	-	
Te-129m (約34日)	-	-	-	
Cs-136 (約13日)	-	-	-	
Ba-140 (約13日)	-	-	-	
La-140 (約40時間)	-	-	-	

【確報版】 海底土核種分析結果<1/2>

採取場所	南相馬市沖合 15km	請戸川沖合 15km	福島第一敷地沖合 15km	福島第二敷地沖合 15km	岩沢海岸沖合 15km
試料採取日 時刻	平成24年2月16日 採取中止	平成24年2月16日 採取中止	平成24年2月16日 採取中止	平成24年2月16日 採取中止	平成24年2月16日 採取中止
検出核種 (半減期)			試料濃度 (Bq/kg·湿土)		
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-
Mn-54 (約310日)	-	-	-	-	-
Co-60 (約5年)	-	-	-	-	-
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-
Sb-125 (約3年)	-	-	-	-	-
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-

【確報版】 海底土核種分析結果<2/2>

採取場所	広野町沖合 15km		
試料採取日 時刻	平成24年2月16日 採取中止		
検出核種 (半減期)		試料濃度 (Bq/kg·湿土)	
I-131 (約8日)	-		
Cs-134 (約2年)	-		
Cs-137 (約30年)	-		
Mn-54 (約310日)	-		
Co-60 (約5年)	-		
Tc-99m (約6時間)	-		
Ag-110m (約250日)	-		
Sb-125 (約3年)	-		
Te-129 (約70分)	-		
Te-129m (約34日)	-		
Cs-136 (約13日)	-		
Ba-140 (約13日)	-		
La-140 (約40時間)	-		

【確報版】 海底土核種分析結果<1/2>

採取場所	南相馬市沖合 15km	請戸川沖合 15km	福島第一敷地沖合 15km	福島第二敷地沖合 15km	岩沢海岸沖合 15km
試料採取日 時刻	平成24年2月17日 採取中止	平成24年2月17日 採取中止	平成24年2月17日 採取中止	平成24年2月17日 採取中止	平成24年2月17日 採取中止
検出核種 (半減期)			試料濃度 (Bq/kg·湿土)		
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-
Mn-54 (約310日)	-	-	-	-	-
Co-60 (約5年)	-	-	-	-	-
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-
Sb-125 (約3年)	-	ı	-	-	-
Te-129 (約70分)	-	1	-	-	-
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-

【確報版】 海底土核種分析結果<2/2>

採取場所	広野町沖合 15km		
試料採取日 時刻	平成24年2月17日 採取中止		
検出核種 (半減期)		試料濃度 (Bq/kg·湿土)	
I-131 (約8日)	-		
Cs-134 (約2年)	-		
Cs-137 (約30年)	-		
Mn-54 (約310日)	-		
Co-60 (約5年)	-		
Tc-99m (約6時間)	-		
Ag-110m (約250日)	-		
Sb-125 (約3年)	-		
Te-129 (約70分)	-		
Te-129m (約34日)	-		
Cs-136 (約13日)	-		
Ba-140 (約13日)	-		
La-140 (約40時間)	-		

【確報版】 海底土核種分析結果<1/2>

採取場所	南相馬市沖合 15km	請戸川沖合 15km	福島第一敷地沖合 15km	福島第二敷地沖合 15km	岩沢海岸沖合 15km
試料採取日 時刻	平成24年2月19日 12時15分	平成24年2月19日 12時40分	平成24年2月19日 11時10分	平成24年2月19日 9時45分	平成24年2月19日 8時25分
検出核種 (半減期)			試料濃度 (Bq/kg·湿土)		
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	13	30	16	42	170
Cs-137 (約30年)	18	38	21	56	230
Mn-54 (約310日)	ND	ND	ND	ND	ND
Co-60 (約5年)	ND	ND	ND	ND	ND
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND

[|] A分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 |-131が約5Bq/kg·湿土。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果<2/2>

採取場所	広野町沖合 15km			
試料採取日 時刻	平成24年2月19日 7時30分			
検出核種 (半減期)			試料濃度 (Bq/kg·湿土)	
I-131 (約8日)	ND			
Cs-134 (約2年)	140			
Cs-137 (約30年)	200			
Mn-54 (約310日)	ND			
Co-60 (約5年)	ND			
Tc-99m (約6時間)	ND			
Ag-110m (約250日)	ND			
Sb-125 (約3年)	ND			
Te-129 (約70分)	ND			
Te-129m (約34日)	ND			
Cs-136 (約13日)	ND			
Ba-140 (約13日)	ND			
La-140 (約40時間)	ND			
· + // + // - +	こける故財能濃度の烽中限男	値を下向る場合は 「ND」と	== ±t	

[※] 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。 I-131が約5Bq/kg·湿土。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空気中放射性物質の核種分析結果<1/5>

採取場所	(東側閉		(南東側	焼却工作建屋開口部 (南東側開口部) 平成24年2月21日		」建屋開口部 建屋大物搬入口)	②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³) (別表第2第四欄
試料採取日 時刻	平成24年 9時00分~			■2月21日 ~10時00分	平成24年 9時00分~		放射線業務従事者 の呼吸する空気中
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	ı	ND	ı	ND	ı	2E-03
Cs-137 (約30年)	9. 7E-06	0. 00	ND	ı	ND	1	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı	ND	1	ND	ı	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	ı	ND	1	ND	ı	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	ı	ND	1	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	Ι	ND	1	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	1	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	ı	ND	ı	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	ı	ND	1	ND	ı	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	ı	ND	1	ND	ı	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	_	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	1	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	- - -	ND	-	ND	-	1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約6E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³、Cs-137が約2E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約3E-6Bq/cm³、Cs-134が約8E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空気中放射性物質の核種分析結果<2/5>

採取場所	雑固体廃棄物 減容処理建屋開口部 (北東側開口部)			プロセス主建屋開口部 (除染装置室内)		宁蔵排気設備 出口側)	②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³) (別表第2第四欄
試料採取日 時刻	平成24年 15時00分~			平成24年2月21日 8時55分~9時55分		2月21日 ~9時15分	放射線業務従事者の呼吸する空気中
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	3. 9E-05	0. 02	2. 5E-04	0. 13	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	4. 0E-05	0. 01	3. 4E-04	0.11	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	ı	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	I	ND	I	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	ı	ND	1	ND	1	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	ı	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	_	ND	-	ND	_	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	- - - -	ND	-	ND	-	1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約6E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³、Cs-137が約2E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約5E-6Bq/cm 3 、Cs-134が約5E-6Bq/cm 3 、Cs-137が約6E-6Bq/cm 3 。ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空気中放射性物質の核種分析結果<3/5>

採取場所	(西側別	物処理建屋	(西側原	2 号機廃棄物処理建屋 (西側開口部) 平成24年2月22日		物処理建屋開口部)	②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³) (別表第2第四欄
試料採取日 時刻	平成24年 8時50分~		平成24年 8時50分~		平成24年 14時40分~		放射線業務従事者 の呼吸する空気中
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	ı	ND	1	ND	I	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	1	ND	ı	1. 3E-05	0. 00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	ı	ND	1	ND	1	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	ı	ND	1	ND	1	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	ı	ND	1	ND	1	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	I	ND	I	ND	Ι	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	ı	ND	1	ND	1	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	ı	ND	1	ND	1	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	ı	ND	I	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	ı	ND	1	ND	1	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	ı	ND	1	ND	1	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	1	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	- - -	ND	-	ND	-	1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約6E-6Bq/cm³、Cs-134が約1E-5Bq/cm³、Cs-137が約2E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm 3 、Cs-134が約9E-6Bq/cm 3 、Cs-137が約9E-6Bq/cm 3 。ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空気中放射性物質の核種分析結果<4/5>

採取場所	4号機原子烷 (原子炉建屋 平成24年		入口) (タービン建屋大物 		大物搬入口) (タービン建屋大物搬入口		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³) 一 (別表第2第四欄 放射線業務従事者
時刻	14時40分~			~8時56分	7時56分~		の呼吸する空気中
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	ı	ND	1	ND	I	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	ı	ND	1	ND	ı	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	I	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	ı	ND	1	ND	ı	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	I	ND	I	ND	I	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	I	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	ı	ND	ı	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	ı	ND	1	ND	I	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	ı	ND	1	ND	I	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	1	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	- - - -	ND	-	ND	-	1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約5E-6Bq/cm³、Cs-134が約1E-5Bq/cm³、Cs-137が約2E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約 $3E-6Bq/cm^3$ 、Cs-134が約 $9E-6Bq/cm^3$ 、Cs-137が約 $1E-5Bq/cm^3$ 。ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空気中放射性物質の核種分析結果<5/5>

採取場所	3号機タービ (タービン建 平成24年 15時20分~	2月23日	4号機タービ (タービン建加 平成24年 15時20分~	三2月23日			②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空気中
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の農度限度)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	I	ND	1			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	I			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	ı	ND	1			4E-03
I−132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	_	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	- - -	ND	-			1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約5E-6Bq/cm³、Cs-134が約1E-5Bq/cm³、Cs-137が約2E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約9E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 無人ロボットによる空気中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島 2号機R/B5 平成24年	Fオペフロ				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm³) (別表第2第四欄	
時刻	11時35分~		①=#-W/	4.+	(1)=+₩\ 浀 中		放射線業務従事者 の呼吸する空気中
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm³)	倍率 (①/②)	の濃度限度)
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	3. 0E-03	1. 5					2E-03
Cs-137 (約30年)	3. 9E-03	1. 3					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	I					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	I					7E-01
Ru-106 (約370日)	3. 2E-04	0. 53					6E-04
Ag-110m (約250日)	1. 2E-03	0. 40					3E-03
Sb-125 (約3年)	9. 3E-04	0. 16					6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	I					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02
Ce-144 (約280日)	8. 2E-05	0. 12					7E-04
Sn-113 (約120日)	9. 3E-05	0. 01					1E-02

[※] 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

- ※ O. OE-Oとは、O. O×10^{-O}と同じ意味である。
 ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-5Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。